



6月定例会
会期6月7日～
6月23日

東日本大震災市内被害 6月補正で対応

市内各地で
災害復旧が行われる

問 歳入において市債2250万円の補正となっているが、災害復旧事業の対象は何か。

答 平成23年6月の補正では「花久の里」「鴻巣駅自由通路」「田間宮生涯学習センター」「フラワースタジアム」、平成23年度予備費対応では「川里中央公園駐車場出入口修繕」「コスモスアリーナふきあげ」です。
問 歳入において、財政調整基金の取崩しを2億4000万円補正して



修繕が待たれる弁天池

いるが、市債の対象とならない事業について、財政調整基金を歳出に充てるという理解でよいか。
答 現状では、そういう形になっていません。

問 財政調整基金の残高の目安はどのくらいか。

答 標準財政規模の5～10%程度が望ましいと考えます。今回の議決後で、残高が21億1000万円になり、平成22年度の標準財政規模の9・3%です。

川里中央公園内 弁天池護岸修繕

問 公園施設災害復旧事業の修繕料について、算定の根拠と工法は。

答 鋼矢板を打設し、矢板頭部をコンクリート巻きにする工法の見積りを取りました。その後の業務委託の中では、矢板を打ち込むよりもブロックを積む工法も可能で、一番安価ということを考えています。

問 修繕を行うにあたり、池の面積や、魚などの生態系に影響が出ないのか。

答 現状を維持する方法で考えており、池の大きさは変わらないということです。

「花久の里」の修繕は

問 いつから復旧作業にとりかかるのか。

答 秋ごろ10日間程度休館して修繕する予定で、年内には工事完了の予定です。

問 今回の修繕はすべて地震によるものか。

答 今回の修繕箇所はすべて震災によるものと考えています。

鴻巣中央図書館 の震災負担金は

問 190万円の負担金はビル全体のものか、図書館の被害の修繕が賄えるものなのか。

答 この負担金は、ビルの共有部分であるエスカレーターや外壁などの修繕に関わるものであり、図書館内部の修繕等に関わるものではありません。ビル全体の中で、図書館の面積割合に応じた共有部分の負担金です。図書館の震災被害の状況は、図書の下、上層階からの水漏れによる図書の水ぬれ、図書館内部の天井

や内壁の耐力所のひび割れ等であり、天井、内壁は応急処置を行いました。水ぬれ等で使えなくなった資料は、平成22年度繰越明許となっている地域活性化交付金の図書等購入費で対応していきます。



節電対策に一役！街路灯に設置されたスイッチ

商店街も節電 街路灯スイッチ設置

問 街路灯スイッチはどのように管理していくのか。

答 商店会で話し合っていていただき、1週間なり1か月なりのサイクルで適正に管理していただきます。

問 節電した時の明るさの目安はあるのか。

答 明るさの基準は、現在10から80

ルクスで点灯し、400ルクス以上で消灯するという基準です。210灯あるうち、約半数を消灯していただきたいと考えています。

問 防犯面等も含めた街路灯の位置づけについては。

答 街路灯が削減され暗くなることにより犯罪等が増加しないよう配慮しながら節電のための街路灯スイッチ取り付けの補助事業を進めていきたいと考えています。

中学校給食の停電対応

問 発電機設置の経緯は。

答 4月7日に発電機を設置しました。4月以降も完全給食で提供するため、計画停電の際も対応できる自家発電機を設置するという、応急処置的な対応をとったものです。今後は、節電の経過を見ながら、検討していきたいと考えております。

要保護児童相談を充実

問 児童相談システムはどのような内容なのか。

答 現在、紙ベースですが、それをシステム化することにより、一元管理ができるような形にしていこう予定です。今回はシステムとして、データでパソコンに記録し、世帯情報はリアルタイムで住基連携します。作業の効率化を図ることにより、ケーサーカーがその時間を、児童相談そのものにあてたいという趣旨で導入したシステムです。

問 今までの相談方法、方針を変えていくということではないのか。

答 効率化することによって、相談の時間を多く持てるようになり、児童相談の内容を深めていきたいということが目的です。

動き始めた 鴻巣駅東口C・E地区 市街地再開発

問 C地区とE地区を一緒にして「鴻巣駅東口駅通り地区」として事業を行うとのことだが、どのように行うのか。

答 今後はC地区とE地区を一緒にして事業を行うことで、スケールメリットを活かしながら、E地区という都市計画決定を変更して区域の拡大をします。また「駅通り地区」といった名称の変更というかたちで、

都市計画決定を進めていこうということ考えです。

問 マンション型の再開発を考えているとのことだが、全体展望は。

答 マンションが主体となる施設計画になり、素案として12階建の規模がベースの案となっています。下層階に店舗、また別棟に介護施設や公共施設の導入が検討されています。

問 市は、どのような形で関与するのか。

答 この計画は組合施行ということが前提で、地元の権利者が施行者となり事業を行っていきます。市としてはまちづくりの一環ということで支援をしていくこととなります。



開発が待たれる「鴻巣駅東口駅通り地区」